

青少年育成委員会 事業計画

委員長 大 島 教 昭

時代の流れは速く大きく変化し続けています。子どもたちを巡る社会環境に目を向けると、年代・地域を問わず、人の繋がりが希薄になった弊害であろう事件事故を耳にする事が多くなりました。様々な変化に対応し適応していかなくてはならない今、親たちは子どもたちの将来に不安を抱いています。そんな時代だからこそ、子どもが、多くの学びから身の回りの環境に感謝し、自立する機会を得ることで、成長していく事が必要となります。

子どもにとっての家族や身近な大人達は、最も影響を与える「環境」であり、幼少期～青少年時代に学び感じた経験は子どもの豊かな想像力や感性に多くの影響を与えると考えます。つくば市には、筑波山をはじめ豊かな自然や、研究学園都市として多くの機関があります。そんなつくば市は新しい発想を生む最適な環境とも言えます。新たに出会った友だちとコミュニケーションを取り、目標を共有し、共に考える事で相手を思いやる気持ちや達成する喜びを学べるプログラムを開催します。それによって親や自分を取り巻く環境へ感謝するきっかけとなり、その結果、自らが新たな繋がりを創り出し、強く賢く人生を歩む力の基盤となる事を目的とします。子どもたちに、自身の将来の為に身に付けて欲しい事とは、どんな困難にあってもそれを乗り越える知恵を持つ事だと考えます。当たり前がなぜ当たり前なのか、正しいと言われる事はなぜ正しいのか、疑問を持ち、思考し、自分の答えを出す。私たちは学び、気づき、感謝の得られる体験を通じ、様々な環境に適応し、多くの事に興味・関心を持ち、夢を抱き仲間と共にそれを実現出来る心を醸成します。

何度となく生活環境が変わり、様々な経験をしていく中で、いつの時代でも、家族や周囲の大人たちが伝え、共に育んできた日本人の心が拠り所となり、迷わず人生を歩んで行けるようになる。そのきっかけを創ることが、日本の将来を担う青少年の育成となります。

〔事業計画〕

1. 青少年育成事業の開催
2. 第65回関東地区大会つくば大会の協力
3. 会員拡大

予 算

〇〇〇〇〇〇円

〇〇〇〇〇〇円

合 計

〇〇〇〇〇〇円